

<p>おおかえで</p> <h1>大 風</h1>	<p>おかげさまで 創立から150周年目</p>  <p>左沢小学校だより</p> <p>令和6年 1月25日 NO.9</p>
---------------------------	---

暖かい新年の悩み 校長 建部 敦



「校内書初め大会」



「寄贈グローブ」

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は甲辰（きのえ たつ）ということで、動物では想像上の生き物「龍」を充てています。左沢小の子どもたちには、今年一年龍が天空を飛ぶが如く、力強さとたくましさを持って自分の目標を目指してほしいと願っています。令和6年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校では今月9日に始業式を行い3学期がスタートしました。10日には毎年恒例の校内書初め大会を実施、子どもたちは大変集中して活動に取り組んでいました。また、12日にメジャーリーガー大谷翔平選手寄贈の野球グローブ（全国の小学校に寄贈いただきました）が本校にも届いたことは、大変嬉しい出来事でした。

一方、新年早々悩みの種もあります。それは暖冬により降雪量が少なく、山形の冬ならではの雪を利用した遊びや授業が思うようにできないことです。4年前の令和元年度も同じような状況でしたので、暖冬は今後も多くなるのでしょうか？

気象庁と文部科学省が発表している予測『日本の気候変動2020』によれば、21世紀末の世界平均気温が、工業化以前と比較して2度上昇するシナリオでは降雪量は約30%、4度上昇するシナリオでは積雪量は約70%減少すると考えられています。暮らしやすさだけで考えれば除雪をすることもなく、生活が楽になり良いことづくめに思えますが、作物栽培や生態系への負の影響がニュース等で指摘されており、雪国だった地域が雪国でなくなることの影響は計り知れないようです。

また、現代の子どもたちにとっては、雪の負の側面ばかりがクローズアップされ、雪国ならではの魅力をよく知らずに大人になってしまう可能性もあります…。

昔から“子どもは風の子”と言われます。少しでも雪が積もれば、休み時間多くの子どもたちがグラウンドに出て、雪合戦や雪だるま作り等を楽しんでいます。その様子を目にするたび、寒さへの適応能力も高まり、心も身体も健康で丈夫になるように思えるのです。本校で計画されているスキー教室とチューブ滑りが無事実施できることを、現在願っているところです。

このたびの能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に対しまして、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

# 文化面での活躍 ～入賞おめでとうございます～

【楽しい子育て全国キャンペーン～家庭で話そう！我が家のルール・家族の絆・命の大切さ～三行詩小学生の部】

《文部科学大臣賞》

5年 松田 蒼さん

【寒河江西村山地区小学生

人権書道コンテスト】

《寒河江人権擁護委員協議会長賞》

5年 菊地 竜生さん

【西村山地区

全国読書感想文コンクール】

《入 選》

6年 佐竹 空さん

【つるり里芋図画コンテスト】

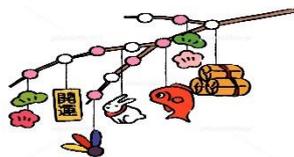
《優 賞》

4年 柏倉かえでさん

【山形県よい歯の学校】

《山形県ヘルシースマイル校》

左沢小学校



文部科学大臣賞を受賞した松田蒼さんに贈られたパネルです。

県で1校のみに与えられる、県歯科医師会様よりいただいた賞です。

## 日常の情報を公式Xで発信しています！



創立150周年記念の情報発信として、1年間限定で立ち上げた左沢小の公式X（旧Twitter）では、日々の左沢小の情報を発信しています。端末をお持ちの方限定にはなりますが、ぜひ右下のQRコードにアクセスいただきご覧ください。新年度もたくさんの地域の方から子どもたちが学んでいるところです。↓ QRコード



## 2月の予定

6日（火）交通指導員さん・SB 運転手さん感謝の会

14日（水）読み語り

7日（水）新入生オリエンテーションⅡ

23日（金）天皇誕生日

9日（金）学習参観・学級懇談会

28日（水）6年生ありがとう集会

PTA総会

11日（日）建国記念の日

